



「現場運用マニュアル(第1版)」を専用HPに公開しました。

1 いよいよ「本運用」が始まります。現場運用に向けたマニュアルをご覧ください！

- 建設キャリアアップシステムは、2019年4月からいよいよ「本運用」が始まります。
- 技能者の皆様が、カードリーダーに建設キャリアアップカードをかざして、就業履歴を蓄積できるようになるには、いろいろな準備が必要です。また、現場運用開始後も、現場での日々の管理が適切に行われることも重要です。
- 「現場運用マニュアル(第1版)」では、元請事業者及び下請事業者並びに技能者がみんなで前向きに建設キャリアアップシステムに参加し、技能者の処遇改善や担い手の確保につながるよう思いを含め、丁寧に解説しています。

2 専用HPにおける今後の情報充実について

- 今回公開した「現場運用マニュアル」はあくまでも「第1版」であり、今後、限定運用での検証の結果を反映させたり、利用者の皆様からのご提案やアドバイスを踏まえ、不断のブラッシュアップをしていく予定です。
- 小規模事業主や一人親方の皆様にご理解を深めていただけるよう「ここだけ対応すれば大丈夫！」という簡略版や、職長の皆様にわかりやすく「ここを理解しておきましょう！」というようなパンフレットも作成していく方針です。
- 今後とも、充実させたマニュアル、リーフレット、ガイダンス動画などの成果物を、順次、本財団の建設キャリアアップシステム専用HPに公開してまいりますので、是非ともご覧いただければ幸いです。

(参考) 現場運用マニュアル (第1版) の概要について

- すべては事業者登録と技能者登録からスタートします。
- そして、「第1章」は総論、「第2章」は登録した所属事業者と技能者の関連付け、「第3章」は組織体制に応じたIDづくり、「第4章」は元請事業者による開設現場に係る現場・契約情報の登録、「第5章」は現場における元請事業者と下請事業者の協力のもとでの施工体制と作業員名簿の登録、「第6章」は元請事業者によるカードリーダー等の準備、「第7章」は「建レコ」による就業履歴の蓄積とシステムへの直接入力の方法、「第8章」は情報閲覧と帳票出力、「第9章」はシステム利用料の支払いとなっています。

